

現場説明書

1. 業務委託名

令和8年度下水道推進工法標準設計資料策定業務委託

2. 業務にあたっては設計図書（委託数量総括表、本現場説明書、特記仕様書、設計業務等共通仕様書）により行い、監督員と緊密な協議を行うこと。
3. 契約書第12条の規定に基づく照査技術者を定め、通知すること。
4. 主任技術者、照査技術者及び担当技術者の経歴書を提出すること。担当技術者は必ずテクリス登録を行い、テクリス登録を行っていない技術者が業務を行う場合は、あらかじめ市の承諾を得なければならない。
5. 業務に要した調査・渉外関係記録、埋設物調査、その他打合せ資料はA4判に
とじて提出のこと。
6. 変更後業務委託料の算出について
業務委託料に変更があった場合の変更後業務委託料の算出は、次の式による。
変更後業務委託料

$$= (\text{変更後設計金額(税抜)} \times \frac{\text{当初業務委託料(税込)}}{\text{当初設計金額(税込)}}) \times (1 + \text{消費税率})$$

上記の算定式で、括弧内の計算の結果、10,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てる。

※本業務について定めている積算基準の取決めについては、下水道河川局下水道施設部
下水道管路整備課で閲覧できるものとする。